



福岡県小郡市大板井1143-1  
電話番号 0942-72-7221  
FAX 0942-72-7222



発行人

こぐま福祉会「そら」編集委員会



<http://www.koguma.ed.jp>



生活支援員  
いしはし すぐる  
石橋 卓

こんにちは。私は、こぐま福祉会・べあくクラブにて生活支援員として働いている石橋卓です。こぐま福祉会に入ってからまだ二年目の二十四歳の若僧です。今回、広報紙『そら』の冒頭文を書かせていただくこととなりました。私は何事も追い込まれないとやらないタイプなので、この冒頭文もギリギリから書き始めております。私のことを知らない人もたくさんいらっしゃると思いますので、自己紹介も兼ねて書かせていただきます。

久留米市の荒木町でとんこつラーメンと焼き鳥で育った私はポンコツです(笑)。小・中・高と野球をやってきましたが、今では運動もしなくなり順調に体重も増えぼっちやり系です。

私は三人兄弟の末っ子として好き勝手に自由に生きてきました。そんな私には、ダウン症の兄がいまとてもやさしい兄貴です。(今流行りの熊本のご当地キャラ・くまモンに似ています)我が家を癒してくれる存在です。私が福祉の世界に入ったのも兄の存在が大きいと思いま

す。将来の夢など特になく、大学の学部を選ぶ時に福祉の学科があることを知りました。その時に社会福祉士の資格がある事を知り、地元福祉学科のある大学に行きました。資格を取ることもあり、大学に行かせてもらいましたが、興味を引く授業は少なく、やる気もなくなっていました。その結果、大学生にありがちなバイトに明け暮れるという生活になりました。バイトは居酒屋の厨房でひたすら鍋を振ったり、焼き鳥を焼いたり、皿洗いなどをする中で料理の腕だけは上がったと思います。

ヘルパーの資格を取ってからは、ヘルパーのバイトも掛け持ちで始めました。入浴介助や夜勤を通して、学校では学べないものが多く、利用者の方々のとの関わりは、楽しく良い経験でした。大学で勉強したかと言われると正直、ほとんどしておらず親不孝者でございますが、大学には行って良かったと思っています。

中・高の頃はイライラすることが多かった私。兄の話をすると変な空気がなったり、先輩などから嫌みを言われたり、先生からも「大変だな」といきなり言われたり、自分が悪さして怒られる時に兄のことを話さないことに苛ついていました。その頃にくらべると、大学の時は、とても居心地がよく、そこでの人との出会いは自分にとって一生ものです。地元の友達も一生ものですが、大学

で出会った人たちには何でも話せました。素の自分を出すことができ、本当に楽しかったです。

とところで、社会福祉士の国家試験はどうなったんだと思われるでしょう。初めにも言いましたが、私は追い込まれないとやらない人間です。国家試験の二ヶ月前からバイトを休み、その二ヶ月間は毎日学校に行き、ひたすら勉強しました。結果は奇跡がおきて見事合格！いまだに、なぜ合格できたのかわかりません。両親には心配させて迷惑もかけました。それでも自分を信じて優しく見守ってくれたことに、とても感謝しています。

こぐま福祉会には、実習でお世話になったこともあり就職。べあくクラブで働かせていただき、個性豊かな利用者の方々と日々楽しく過ごしています。また、保護者の方々の関わりを通して自分自身、成長させてもらっています。

私は、まだ社会人として未熟者です。今までは自分の感性だけで利用者の方々と関わってきたと思えます。しかし、福祉の制度や多様なサービスなど知識がなければ上手く利用できず、利用者や保護者の方々に伝えることができません。これから知識をつけながら、今後も利用者の方々と真っ直ぐ関わっていこうと思います。



### もうすぐ運動会!

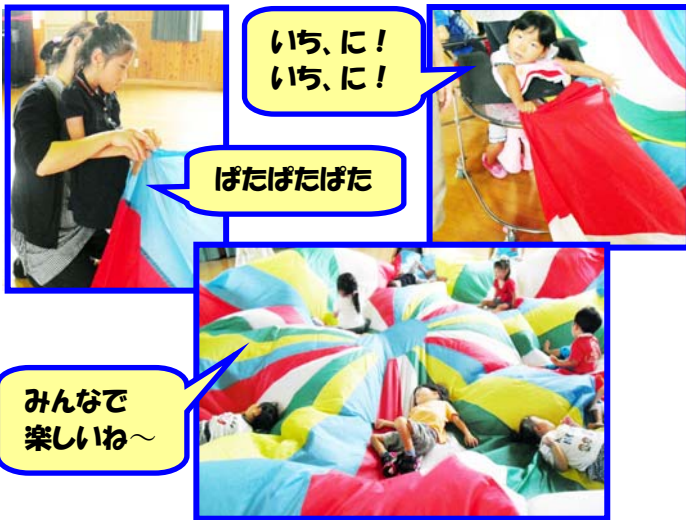


今年度も十月二十八日(日)にこぐま・ゆうの運動会を開催します!今年度は、こぐま・ゆうの全八グループでの合同運動会です。小郡市立大原小学校体育館で開催予定です。いつもと違う場所での開催となり、スタッフもドキドキしていますが、子ども達の笑顔がいっぱい見られるように、練習中!

日々の療育の中で楽しんで活動していることを皆様に披露し、子ども達やご家族の方にとって、楽しい一日になればと思います。

今回は、こぐまのお友だちの練習をちよつと覗いてみましょう♪

(理学療法士 園田)



いち、に!  
いち、に!

ぱたぱたぱた

みんなで  
楽しいね~

### カヌー大会報告

筑紫野市で開催されている『宝満川カヌー大会』に今年も参加しました。



### 力を合わせて、ソーソー!

当日は涼しかったものの、風が強く、強い向かい風と、衰えに追い風が吹く体力に苦戦し、個人や二人・三人乗りレースでは思うような成績を残せず、金メダル一つのみでした。

し  
ようか?

しかし、優勝候補大本命の『地区対抗レース』では通算五回目の優勝を果たし、こぐまカヌー部の意地を見せることができ、最後まで盛り上がる大会となりました。

年々参加者も増え、賑やかで楽しい大会です。親子で参加出来るレースもありますので、来年は皆さん参加されてはいかがでしょうか?



### 今年もこぐまは強かった!!

(カヌー部終身名誉監督 田中亮)

### 研修会のご案内

NPO法人アダプティブワールドとエコロジカルセラピー研究所の共催で研修会を行います。

『障害を持つ子どもたちのためのスポーツのこと、姿勢のこと、そしてリハビリテーションのこと』

【日時】平成二十四年十一月三日(土) 十四時三十分~十七時三十分 (十四時受付開始)

【場所】こぐま福祉会(アリーナ棟)

【参加費】三千元 (当日徴収)

【定員】百名(先着)

【対象】保護者・セラピスト・子どもと関わるすべての方

【講師】齊藤 直氏 (アダプティブワールド 理事長) 野村 寿子氏 (エコロジカルセラピー研究所 代表)



問い合わせ・参加申込みについては、こぐま福祉会内、理学療法室にて資料を配布しておりますので、ご覧下さい。

(理学療法士 木下)

### 産休をいただきます

作業療法士 田中 菜央子  
よろしくお願ひいたします。



### 新入職員紹介

福田 理絵(ふくだりえ) 《作業療法士》  
月に二回の勤務です。どうぞよろしくお願ひします。



江渡 文(えとあや) 《作業療法士》  
年齢は言えませんが作業療法士になって十九年目になりました。月二回の勤務です。よろしくお願ひします。



丸本 つぐみ(まるもと つぐみ) 《作業療法士》  
久しぶりの現場で大変緊張しています。頑張りしますので、よろしくお願ひします。



### 行事予定

十二日(金) 避難訓練  
二十八日(日) こぐま・ゆう合同運動会

《交流保育》  
十一日(木) 味坂保育園  
十七日(水) 五条保育所来園  
十八日(木) 天使幼稚園  
十九日(金) 三国保育所  
二十四日(水) 真愛保育園

《運動障害を持つ子どもたちのための学習会》  
四日(木) 摂食について  
二十三日(火) 姿勢と運動





カレー  
おいしい〜っ!



みんなでポップコーンパーティー!!!



上手に  
むけるかな!?

### お泊まり保育、楽しかったよ

9月7日(金)・8日(土)にこぐま・ゆう年長児お泊まり保育を行いました。定番!?のカレーライス作りに始まり、お風呂、花火、保育室での就寝・・・実は、ほとんどのお友達が家族と離れてのお泊まり初体験!!翌日、お散歩や朝食の後はいよいよお迎え!あっという間でした。

2日間、一緒に過ごす中で、子どもさんの家庭での様子を実際に見ることができ、日々の積み重ねが生活に繋がっていく姿を感じることができました。

ドキドキしたけどみんながんばったね☆ (保育士 梅木)



お友達と  
ぐっすり・・・☆☆



朝のお散歩、  
しゃぼ一つ!!



花火  
きれいだねえ〜♪

### ときめきスポーツ大会

9月8日(土)に、久留米総合スポーツセンターで開催された「ときめきスポーツ大会」に参加しました。福岡県が主催する知的障害者を対象としたスポーツ大会で、陸上競技、水泳、ボウリング、フライングディスク等の競技があり、今年で32回目になります。

こぐま福祉会からは、愛らんど、WorkStep、放課後等デイサービスグループのクラブDが出場しました。時折、雨が降る場面もありましたが、比較的涼しく穏やかな天候で、楽しく参加することができました。

人も多く、大きな会場で緊張してしまう人もいれば、気分も高まり、練習以上の活躍を見せてくれる人もいました。みんな競技が終わった後は、やり遂げた達成感から清々しい表情をしていました。

結果は、金メダル2個、銀メダル3個、銅メダル2個と、ロンドンオリンピック並みのメダルラッシュとなりました。 (生活支援員 櫻井)

女子ソフトボール投げ『気合十分!』



3人揃って  
『金・銀・銅!!』



開会式  
『う〜、緊張する...!』



フライングディスク  
『しっかり狙って...』



ジャベリックスロー  
『届け! 30m』

心の窓



子どもの家  
やました かずま  
山下 和真くん

息子の和真は、平成二十二年八月二十九日に山下家の長男、姉の美咲（ばった組）の弟として生まれてきました。

子どもの家を利用し始めたのが、生後七か月頃。当時はずりばいできる程度、食事も母乳が主でおかゆをスタートしたの赤ちゃんでした。

今では家中走り回るし、ソファの上を飛び跳ねてまるでサルを飼っているかのようです。食欲も旺盛でスプーンで掬えるようになったもののまだ手掴みが多く机や足元に沢山こぼしながらダイナミックに食べます。そして、皿が空になると他の人の物までつまみ食いする程。片付けは大変ですが、食べる時「おいちい」とニッコリ。母性本能をくすぐる笑顔を見せてくれるので憎めないでいます。

日頃、和真は姉からいじめられっぱなしで、反撃できない弱虫男子です。おもちゃを横取りされたり、好きなTVを見て真似したり楽しく踊っていても突然突き飛ばされたり・・・。その度に泣いて私に助けを求め、挙句の果てにはオッパイをくわえるまでずっと泣き続けます。

「そろそろ卒乳しないと」思うのですが、あのかわいい目から涙があ

ふれ出てそんな目で見つめられるとつい仕方ないなあと甘くなつてしまふこの頃です。

姉の激しすぎる体当たりの愛情を頻繁に受けているにもかかわらず和真は姉のことが大好きで何度やられようが「キヤーキヤー」言いながら鬼ごっこでもしているかのよう

中を走り回って楽しんでます。また時々姉の寝ている横にピタリくつついて添い寝したり。私もやきもちをやいてしまう程です。しかも、姉が私から怒られて泣いていると一緒

に泣いたり、時には『お姉ちゃんをいじめないで』と言っているかのように私を押ししたり叩いたりするこの弟です。

最近では、唇をタコのようにとがらせて私にチュウしてくれま

す。なにかわいいんだらうと思わずぎゅっと抱きしめ私も何度もチュウし返します。（本人は多少嫌がり気味ですが・・・）普段から育児にストレスを感じ

る事もあります。チュウしたり笑顔で微笑んだり私の所へ走って来て抱きついてくれたりされると一瞬にしてストレスが吹っ飛び逆に元気をもらう事が多々あります。こんな時、和真を産んで良かった、幸せだなあと改めて思います。

そんな和真もいつかは親離れし、巣立って行く時がきます。その時私

が子離れできるか今から心配なほど和真のことが大好きです。

（山下和真の母）

放課後等  
テイス  
ービス  
グループ  
紹介

○つきグループ○

現在小学1～3年生の6名で活動を行っています。『場所や物が共有できる・友達とのやりとりが増える・色々な物に対して体を工夫して使えるようになる』ことを目標に活動しています。

活動の始めに、順番ボードを使ってみんなが大好きなスイングを行っています。顔写真つきの順番ボードにて次が誰なのかをみんなで確認し、タッチをして交代しています。この順番ボードは他のルール遊び、運動あそび等でも使用しています。

4月当初、スタッフと一緒にタッチをしていた友達も、最近では一人での交代にチャレンジしたり、友達の名前を呼んで言葉で伝えることも出てきました。友達とのやりとりを楽しみながら活動しています。（保育士 伊藤）

魚釣り成功～☆



大好きなスイング！！

○たいようグループ○

たいようグループは小学1～4年生の17名で、2つのグループに分かれて活動しています。

『友達と活動を共有する、場面にあった行動(待つ・聞く・話す)ができる、一斉指示を理解し活動できる、相手の動き(行動)に協調できる』ことを目標に、ウォーミングアップを含めた活動を楽しく行っています。

ウォーミングアップでは体を動かすゲームを行います。

主活動ではルールのある遊びや、2～3人組で力を合わせるゲームを行い、後半はチームに別れて、競争をすることもあります。勝敗による喜怒哀楽をチームの仲間と分かち合い頑張っています★（保育士 山口）

今日は  
何をするのかな～？



新聞ボール！  
硬～くギョッギョ♪

